

「ありがとう」 感謝を伝える 明るいひとみ

2月17日(火)、閉校を控えた福祉教育活動推進校の阿気小学校6年生児童が、地域への感謝の一環として民生委員と一緒に一人暮らしの高齢者宅に訪問し、手作りの納豆とふれあいの手紙、そして笑顔をお届けしました。

高齢者の方からは「子どもたちの笑顔から元気をもらえた」との声が聞かれ、あたたかいプレゼントに大変喜んでいました。

※阿気小学校の活動を8ページで紹介しています。

みんなが主役! みんなでつくる 人にやさしいまち横手

ふれあい安心電話システム推進事業

市民と行政、関係機関等と協力し、相談・緊急通報に二十四時間体制で対応します。



例えば

市民と関係機関・団体が一緒に福祉活動を進める「ともに支えあう地域」づくりをめざし、ネットワークや緊急時の支援体制づくりなどに努めます。



関係機関・団体との協働事業（ふれあいフェスティバル）

障がい者団体やボランティア団体、行政等と協働し、障がい者の社会参加促進やボランティア活動の啓発などを図ります。

3

みんなが集いともに支えあう地域のきずなをつくらう

団体・ネットワークづくりの目標



横手市と横手市社会福祉協議会では地域の課題の解決に向けて、市における福祉の方向性や市民や地域、関係機関・団体等と協働による取り組みなどをまとめた5ヵ年（平成27～31年度）にわたる「第2次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定しました。この計画は、「ひと・こころづくり」「地域づくり」「団体・ネットワークづくり」「しくみづくり」の4つの基本目標を柱として策定しており、本会ではこの目標に沿って次のような活動を推進していきます。

実習生の受け入れ

学生や企業等から実習希望者を受け入れ、福祉を担う人材の育成に努めます。



例えば

福祉出前事業

学校や地域において福祉や介護等を学ぶ機会を提供し、福祉教育を推進します。

1

お互いさまの気持ちで思いやりのあるまちをしよう

ひと・ひとへの目標



市民一人ひとりが主役となり積極的に福祉活動へ参加する「思いやりのあるまち」をめざし、福祉教育やマンパワーの育成などに努めます。

横手市を取り巻く課題の解決には、行政や専門機関だけではなく、市民一人ひとり、また地域を構成する機関・団体等のみならず、共に支えあう福祉の取り組みが必要となります。今回策定した計画では、「みんなが主役! みんなでつくる人にやさしいまち横手」を基本理念とし、「市民」「地域」「事業者等」「行政」

「社会福祉協議会」のそれぞれが行う取り組みの方向性を明確にしました。

この計画が着実に進むよう推進に努めると共に、本会としても計画に沿った地域福祉活動を展開して参りますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
※四月に計画の概要版を全世帯に配布いたします。



広報紙・ホームページによる情報提供

広報紙やホームページを充実し、福祉情報をわかりやすく提供します。

例えば

4

みんなが暮らしやすいやさしいまちをつくらう

しくみづくりの目標

市民により良い福祉サービスを提供できるよう「暮らしやすいやさしいまち」をめざし、相談体制の強化や情報提供の充実などに努めます。



災害時の避難体制づくり

災害時に円滑に避難できるように地域の避難体制づくりを支援します。



例えば

小ネットワーク活動（住民支えあいマップづくり）

地域と一緒に住民主体の支えあい・見守り活動を進めます。

2

地域の良さを活かして明るく安心して暮らせるまちをしよう

地域づくりの目標



幅広い世代が交流しながら地域の特色を活かした「明るく安心して暮らせるまち」をめざし、地域の交流や災害に備えた地域づくりなどに努めます。



情報ひろば



わたしのまちのいきいきサロン



横手
カラオケ大会が行われ、懐かしいメロディに聞き入ったり、力強い歌声に大きな拍手が送られるなど、大いに盛り上がりました。



十文字
地元歯科医院より講師をお迎えして、口腔ケア教室を開催し、認知症や介護予防につながるという歯や口の健康の大切さについて学びました。



山内
「健康の駅」職員の指導により、ちくちく体操を行いました。みんなと顔を合わせ、笑いながら行うことで楽しく健康づくりができること好評でした。

平寿苑

心にも花咲く贈り物

平寿苑への寄贈



児童からカラオケと一緒に元気をいただきました

1月30日(金)、福祉教育活動推進校である浅舞小学校の児童代表4名が平寿苑を訪れ、カラオケセットをご寄贈くださいました。

早速、歌われたご利用者は「歌詞も見やすく歌いやすい」「今まで以上に歌う楽しみができた」と大変喜ばれ、児童からのあたたかいプレゼントに感謝されていました。

このカラオケセットは、同校の「ひまわりプロジェクト」で作ったひまわり油の販売収益で購入されたもので、平寿苑ではこのプロジェクトを応援しようと、来年度からひまわりの花植えに協力することにしています。

今後も、児童の想いとたくさんのひまわりの花が、地域へ元気と幸せを届けてくれることを期待しています。

大森

“寄り道”で生活応援

自立者支援通所事業(ミニデイサービス)

市内各地域で行われている自立者支援通所事業ですが、大森地域では毎週火曜日、大森健康温泉を会場に行われています。

自宅へのお迎えから始まり、血圧測定や入浴、昼食、レクリエーションなどが行われ、終了後、自宅へとお送りします。

この帰宅途中、大森地域独自で行っているのが「移動支援」。毎回、地域のスーパーや銀行など、ご要望に応じて“寄り道”しています。

2月24日(火)は地元のスーパーに立ち寄り、お総菜や日用品などマイバッグ一杯になるほど買い物を楽しまれていました。「一人ではなかなか来られないので助かっている」と、ご利用者からも好評を得ており、今後もサービスの一環として続けていく予定です。



マイバッグ一杯の買い物を終えてご満悦の皆さん

全市

雪をも溶かす あったかい力

除雪ボランティア活動



地域に感謝を込めての除雪活動(増田中学校生徒)

1月から2月にかけて除雪ボランティア活動が行われ、民生委員や福祉協力員からの情報提供を基に現場確認と活動の調整をし、高齢者世帯等で除雪作業を行いました。

昨年と比べて降雪量が少なく、本会で調整した活動は横手、増田、山内地域のみ、活動件数は32件、ボランティア延べ人数は300人、昨年度実績の約半分となりました。(3月1日現在)

今年は特に地元の学生による参加が多く、次代の地域を担う子どもたちに頼もしさを感じた冬となりました。

◆除雪ボランティア活動された皆さん
横手高校、横手南中学校、増田中学校、山内中学校、横手除雪ボランティアの会(横手清陵学院高校、横手高校定時制含む)、自治労横手市職員労働組合、(株)協和、秋田県庁除雪ボランティア隊、その他個人ボランティア
※登録または活動調整した学校・団体等

◆商品・企画の内容/種類一杯につき1円を赤い羽根共同募金に寄付



◆参加企業/優勝軒 横手店様(横手)

◆募集期間/四月一日(水)～五月二十九日(金)【第一次募集期間】

◆申込み・お問い合わせ/最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-5377

◆活動内容/趣味講座、福祉施設等でのボランティア活動など

◆平成二十六年活動内容/地産地消の料理教室、公共施設の網戸修繕、老人福祉施設でのボランティア、クリスマス飾りを作成し児童施設へ寄付、救命救急・雪下ろし講習など

◆年会費/一、〇〇〇円(保険料、通信費など)

◆初回(六月予定)開催時にいただきます。

◆対象者/市内に在住する方(現役世代や女性の方も歓迎)

◆平成二十七年 父ちゃんの楽校 会員募集

◆登録先・お問い合わせ/最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-5377

◆募集期間/随時受付

◆登録先・お問い合わせ/最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-5377

◆活動支援/活動に関する相談対応、各種事業・研修会等のご案内、ボランティア活動保険料を全額負担(要件を満たす場合)、社協内各種会場の貸出など

◆登録先・お問い合わせ/最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-5377

◆登録先・お問い合わせ/最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-5377

◆登録先・お問い合わせ/最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-5377

◆登録先・お問い合わせ/最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-5377

善意

ありがとうございました

平成26年12月1日～平成27年2月28日受付分
広報発行回数関係上、紙面への掲載が遅れますことを
ご容赦願います。

※「善意」の受付は、横手市社会福祉協議会各福祉センター・施設で行っております。
※善意は寄付金や物品等をお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。

【横手福祉センター受付】

- 村上 陸様(寿町)
- 安藤 詔子様(上真山)
- 佐藤 良子様(南町)
- 小田嶋 富之助様(朝倉町)
- 鈴木 由紀子様(平鹿・浅舞)
- 新田 義昭様(中里)
- とっぴんぱらりのプー様
- 宗教法人真如苑様
- 尙中野織維様
- 生活協同組合コープあきた
県南センター福祉委員会様
- 横手介護ボランティアの会様

【増田福祉センター】

- 松井 智様(吉野)
- 縫殿福祉協力員一同様

【平鹿福祉センター】

- 佐藤 理恵子様(蔭沼)
- 藤原 英樹様(柳持)
- よねや浅舞店様

【雄物川福祉センター】

- 播磨 良子様(上桑木)
- 石井 キヨ子様(旭町)
- 坪井 幸子様(新丁)
- 雄物川町明道塾様
- 「アスバル」カラオケを楽しむ会様
- 雄物川相撲甚句声友会様
- とっぴんぱらりのプー様
- 朝友会様
- ブルーサルビア様
- 扇好会様
- 里見保育所様
- 福地保育所様
- 大沢保育所様

【大森福祉センター】

- 鈴木 典男様(上村)
- リコーダーのえんりょう様(峠町)

【十文字福祉センター】

- 小川 幸子様(別明)
- アンサンブルペラ様
- おはなしぼぼ様
- 下鍋倉保育所様
- 浅舞感恩講保育園様

【山内福祉センター】

- つむぎの会 畑 則子様
- 演歌クラブ様
- 椿寿会様

【大雄福祉センター】

- 松下 久雄様(新町)
- たいゆう保育園様
- 萌芽笑天様
- 横城小町様
- ブルーサルビア様
- 舞踊・華の会様
- ちえす様

【平寿苑受付】

- 籠谷 優子様(増田・沢口)
- 柴田 勝美様(十文字・植田下)
- 柴田 ヒテ様(田ノ植)
- 平鹿町理容組合様
- すみれコーラス様
- 横手ユネスコ協会様
- 浅舞小学校児童一同様
- ルネサンス「あやめの会」様
- 吉田婦人会様
- 傾聴ボランティアささやき様
- アンダンテの会様



雄物川町明道塾様主催による雄物川高校吹奏楽部クリスマスチャリティーコンサートで寄せられた募金をご寄贈いただきました。

おろほの いとこ

南部指定訪問介護事業所

南部指定訪問介護事業所は、
次の〇〇に自信があります。

☑️笑顔と元気 に自信あり!

職員の笑顔と元気をお届けし、ご利用者が楽しく日常生活をお過ごしいただけるよう努めています。

☑️手料理 に自信あり!

ご利用者様のご意向と嗜好に合わせながら、おいしく召し上がっていただけるよう、心を込めて料理を作らせていただいています。

☑️思いやり に自信あり!

ご利用者様とご家族様に「ホッ」と安心していただけるよう、思いやりの心で皆様に寄り添いながら、お手伝いさせていただきます。

社協の事業所紹介



ご利用いただいております
小川正雄様(十文字・新聞)
より感想をいただきました。



「愛犬や愛猫共々、ヘルパーさんとお話をしながらの楽しい時間を過ごせたり、心温まるお料理を作ってもらい感謝しています」

◆所在地…横手市十文字町梨木字御休ノ上29 ◆電話…55-2211 ◆FAX…42-4577
◆営業日…通年 365日 ◆営業時間…6:00～22:00 ◆サービス提供地域…増田、平鹿、十文字地域

次号(5月発行予定) テーマは…「よろこび」

新緑が芽吹く喜びの時期。新たなスタートを切った方は大変さの中にも喜びが多いはず。次号のテーマは「よろこび」です。

【応募方法】
作品(1人2点まで)と氏名(ペンネーム可)、連絡先をご記入の上、ハガキやFAX、メール等でご応募ください。(様式は問いません)

〒013-0072
横手市卸町5-10
横手市社会福祉協議会
「ふくし川柳」係
FAX : 36-5388
e-mail : tiiki@yokote-shakyo.jp

【締切日】
平成27年4月24日(金)

- 一、孫のもり いまじや孫の手かりている
ペンネーム いつも太陽さん/山内
- 一、思い出は 涙と笑いの宝もの
ペンネーム パー子さん/大雄
- 一、介護した それも今では思い出に
ペンネーム 古希ちゃん/十文字
- 一、母の声 桜咲く度想い出す
ペンネーム 加藤我風さん/雄物川
- 一、歩む道 思い出重ね 歳重ね
ペンネーム 宏ちゃん/増田
- 一、自転車に乗れた思い出 膝の傷
ペンネーム T・Iさん/横手

テーマ 思い出

福祉を詠めば福来たる
ふくし川柳

たくさんのお応募作品の中から数点をご紹介します。(順不同)



二月二十七日(金)、安心電話の設置に向けた説明のため高齢者世帯のお宅に訪問してきました。

社協職員のある一日

雄物川福祉センター 福岡真貴子

先日、ある高齢者世帯に訪問し、「ふれあい安心電話」の設置に向けた説明を行ってききました。2回目の訪問となる今回は、遠方で暮らされている息子さんにも同席していただき、通報後の対応や協力員体制などについて説明しました。息子さんからは、両親の体調などを心配していることや、設置に向けて思うことなどをお聞きしたほか、安心電話を設置する際に必要とされる「協力員」についても確認することができました。

安心電話は、緊急通報機能のほか、相談ボタンの対話により一時的に不安を和らげることができ、最も大切なことは日頃から皆さんが不安や心配を抱え込まないことであり、そのためには話し相手や見守りしてくれる人、自分の居場所が必要だと感じます。

様々な問題が起きている社会の中で、みんなが安心して暮らせるよう、地域の方々が無理なくできる活動を考えながら、私たちは地域福祉を推進していきます。

地域福祉活動日記

ふくしな人たち

共同募金協力企業の活動から

有限会社中央市場 ビブレ横手店

店頭にある「ecoキューブ」の設置は環境とお財布に優しい取り組みです



「常に改革 常に改心」を経営理念とし、県内外でスーパーマーケットを展開されている有限会社中央市場様が経営するビブレ横手店。

平成25年度より、横手店を含む県内外の6店舗の店頭「ecoキューブ」を設置し、段ボールや新聞等の古紙の回収を行っています。持ち込まれた古紙は、重さによってポイント化し、一定のポイントが貯まると割引券が発行されるという仕組みで、環境とお財布にやさしいこの取り組みは、お客様に大変好評のようです。

また、昨年10月から12月までの赤い羽根共同募金運動期間中、マイバックを持参したお客様の1会計につき1円を共同募金に寄付するという企画を実施しました。その寄付額は5万円にもものほり、お客様と一緒に地域が行う福祉活動の支援に大きくご貢献いただいています。

横手店店長の平良木晃さんは、「どのような活動も地域のお客様のご協力があってこそできること。これからも『お客様第一主義』でがんばります」と、今後も地域を大事にしながら活動を展開されます。

地域で福祉活動や地域貢献活動などを行っている個人、団体、企業等の情報をお寄せください。掲載数等により紙面の大きさが変わることがありますが、皆様の活動を紹介させていただきます。

福祉教育活動推進校の活動から

横手市立阿気小学校 (大雄)

平成26年度末で閉校となる阿気小学校では、本年度1年間、福祉教育活動推進校として様々な福祉活動に取り組んできました。その一つとして、今までお世話になってきた地域へ感謝の気持ちを表そうと、地域のお一人暮らしの高齢者宅を訪問し、手作りの納豆とふれあいの手紙をお渡ししました。(表紙写真)

納豆は、閉校記念品として作ったもので、2・3年生児童が学校の畑で栽培した大豆を使用、また、手紙は4・5・6年生児童が、元気で暮らしてもらえるようにとの想いを込めて書いたものです。

この他にも、総合学習の時間では障がい者の方からお話を聞いたり、疑似体験を行ったりするなど、福祉について学んできました。

本年4月から田根森小学校と統合して「大雄小学校」となりますが、田根森小学校でも平成24年度から2ヵ年、福祉教育活動推進校として高齢者施設との交流活動等に取り組んでおり、両校の特色が反映された大雄小学校の福祉活動に期待しています。



納豆の原料となる大豆の収穫。みんなでの作業も思い出しに出ています。

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377
横手福祉センター TEL.33-8668
増田福祉センター TEL.45-4848
平鹿福祉センター TEL.24-3283

雄物川福祉センター TEL.56-2072
大森福祉センター TEL.26-3274
十文字福祉センター TEL.42-5858
山内福祉センター TEL.53-3009

大雄福祉センター TEL.52-3311
特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510

この広報に関するご意見ご感想をお待ちしております。

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.0182-36-5377 FAX.0182-36-5388

E-mail shakyou5@agate.plala.or.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>